

	現代経済学	担当教員：金盛 直茂	2単位
設 題			
<p><u>試験実施回ごとにレポート問題が異なるので注意すること。（特にレポート不合格で再作成して提出する場合は、必ずこのレポート課題を確認してから作成すること。）</u></p>			
<p>解答は、設題のページ以降の専用解答用紙に記入して、提出して下さい。専用解答用紙は各回共通です。</p>			
<p>第1回（5月実施）</p>			
<p>以下の課題全てに回答してください。</p>			
<p>1. 以下のようなマクロモデルを考えます。 消費関数 <math>C=0.8Y</math>, 投資 <math>I=250</math>, 政府支出 <math>G=300</math> <math>C</math> は消費額、<math>I</math> は投資額、<math>G</math> は政府支出、<math>Y</math> は所得（あるいは GDP）を表します。海外部門はないとします。つぎの（1）～（4）について答えてください。 （1）このマクロ経済の均衡所得を求めてください。計算過程も必ず書いてください。 （2）政府支出乗数を求めてください。計算過程も必ず書いてください。 （3）均衡所得はどう変化するか求めてください。計算過程も必ず書いてください。 （4）<math>G=300</math> から <math>G=500</math> になった場合、どうなるかを図示し説明して下さい。図示する状況は変化前（<math>G=300</math> の状況）と変化後（<math>G=500</math> の状況）の状況の2つです。図示する際には横軸と縦軸の名前、各曲線（直線）の名前、均衡所得の値などがどのように変化するか（変化前と変化後の比較）を同一の図に図示し、図を用いて説明して下さい。但し、横軸は必ず所得にして下さい。説明文は図の横に、記入してください。</p> <p>2. GDP は1年間に国内で生み出された付加価値を合計したものであり、売り上げを合計したものではない。売り上げではなく付加価値を使う理由を教科書 p. 44 の数値を必ず用いて、説明して下さい。</p> <p>3. 教科書 p. 87 の図を使って、つぎの（1）～（3）について答えてください。 （1）課税所得 500 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。 （2）課税所得 1000 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。 （3）（1）（2）の結果から、累進課税制度が景気安定化する理由を説明して下さい。</p> <p>4. 2023 年にリンゴを 5 個生産し、2024 年にリンゴを 3 個生産する経済を考える。2023 年の名目 GDP は 960 円、2024 年の名目 GDP に 1200 円とした場合、経済活動の大きさは 1.25 倍になったと断言してはいけません。どうしてかを説明して下さい。</p>			
<p>第2回（7月実施）</p>			
<p>以下の課題全てに回答してください。</p>			
<p>1. 以下のようなマクロモデルを考えます。 消費関数 <math>C=0.75Y</math>, 投資 <math>I=250</math>, 政府支出 <math>G=300</math> <math>C</math> は消費額、<math>I</math> は投資額、<math>G</math> は政府支出、<math>Y</math> は所得（あるいは GDP）を表します。海外部門はないとします。つぎの（1）～（4）について答えてください。 （1）このマクロ経済の均衡所得を求めてください。計算過程も必ず書いてください。 （2）政府支出乗数を求めてください。計算過程も必ず書いてください。 （3）<math>G=300</math> から <math>G=500</math> になった場合、均衡所得はどう変化するか求めてください。計算過程も必ず書いてください。 （4）<math>G=300</math> から <math>G=500</math> になった場合、どうなるかを図示し説明して下さい。図示する状況は変化前（<math>G=300</math> の状況）と変化後（<math>G=500</math> の状況）の状況の2つです。図示する際には横軸と縦軸の名前、各曲線（直線）の名前、均衡所得の値などがどのように変化するか（変化前と変化後の比較）を同一の図に図示し、図を用いて説明して下さい。但し、横軸は必ず所得にして下さい。説明文は図の横に、記入してください。</p> <p>2. GDP は1年間に国内で生み出された付加価値を合計したものであり、売り上げを合計したものではない。売り上げではなく付加価値を使う理由を教科書 p. 44 の数値を必ず用いて、説明して下さい。</p> <p>3. 教科書 p. 87 の図を使って、つぎの（1）～（3）について答えてください。 （1）課税所得 1000 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。 （2）課税所得 2000 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。 （3）（1）（2）の結果から、累進課税制度が景気安定化する理由を説明して下さい</p> <p>4. 2023 年にリンゴを 3 個生産し、2024 年にリンゴを 5 個生産する経済を考える。2023 年の名目 GDP は 1200 円、2024 年の名目 GDP に 960 円とした場合、経済活動の大きさは 0.8 倍になったと断言してはいけません。どうしてかを説明して下さい。</p>			
<p>次ページに続く</p>			

### 第3回（11月実施）

以下の課題全てに回答してください。

1. 以下のようなマクロモデルを考えます。

消費関数  $C=0.5Y$ , 投資  $I=250$ , 政府支出  $G=300$

$C$  は消費額、 $I$  は投資額、 $G$  は政府支出、 $Y$  は所得（あるいは GDP）を表します。海外部門はないとします。つぎの（1）～（4）について答えてください。

- （1）このマクロ経済の均衡所得を求めてください。計算過程も必ず書いてください。
  - （2）政府支出乗数を求めてください。計算過程も必ず書いてください。
  - （3） $G=300$  から  $G=500$  になった場合、均衡所得はどう変化するか求めてください。計算過程も必ず書いてください。
  - （4） $G=300$  から  $G=500$  になった場合、どうなるかを図示し説明して下さい。図示する状況は変化前（ $G=300$  の状況）と変化後（ $G=500$  の状況）の状況の2つです。図示する際には横軸と縦軸の名前、各曲線（直線）の名前、均衡所得の値などがどのように変化するか（変化前と変化後の比較）を同一の図に図示し、図を用いて説明して下さい。但し、横軸は必ず所得にして下さい。説明文は図の横に、記入して下さい。
2. GDP は1年間に国内で生み出された付加価値を合計したものであり、売り上げを合計したものではない。売り上げではなく付加価値を使う理由を教科書 p. 44 の数値を必ず用いて、説明して下さい。
3. 教科書 p. 87 の図を使って、つぎの（1）～（3）について答えてください。
- （1）課税所得 200 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。
  - （2）課税所得 400 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。
  - （3）（1）（2）の結果から、累進課税制度が景気安定化する理由を説明して下さい
4. 貨幣市場において、貨幣需要 200 兆円、貨幣供給 100 兆円であるとしよう。その場合、貨幣市場ではどのような調整がされるかを、説明して下さい。なお、金利がどうなるかだけではなく、どうして金利がそうなったかも説明にいらしてください。

### 第4回（1月実施）

以下の課題全てに回答してください。

1. 以下のようなマクロモデルを考えます。

消費関数  $C=0.9Y$ , 投資  $I=250$ , 政府支出  $G=300$ ,  $C$  は消費額、 $I$  は投資額、 $G$  は政府支出、 $Y$  は所得（あるいは GDP）を表します。海外部門はないとします。つぎの（1）～（4）について答えてください。

- （1）このマクロ経済の均衡所得を求めてください。計算過程も必ず書いてください。
  - （2）政府支出乗数を求めてください。計算過程も必ず書いてください。
  - （3） $G=300$  から  $G=500$  になった場合、均衡所得はどう変化するか求めてください。計算過程も必ず書いてください。
  - （4） $G=300$  から  $G=500$  になった場合、どうなるかを図示し説明して下さい。図示する状況は変化前（ $G=300$  の状況）と変化後（ $G=500$  の状況）の状況の2つです。図示する際には横軸と縦軸の名前、各曲線（直線）の名前、均衡所得の値などがどのように変化するか（変化前と変化後の比較）を同一の図に図示し、図を用いて説明して下さい。但し、横軸は必ず所得にして下さい。説明文は図の横に、記入して下さい。
2. GDP は1年間に国内で生み出された付加価値を合計したものであり、売り上げを合計したものではない。売り上げではなく付加価値を使う理由を教科書 p. 44 の数値を必ず用いて、説明して下さい。
3. 教科書 p. 87 の図を使って、つぎの（1）～（3）について答えてください。
- （1）課税所得 800 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。
  - （2）課税所得 1600 万の税額と可処分所得をそれぞれ求めてください。
  - （3）（1）（2）の結果から、累進課税制度が景気安定化する理由を説明して下さい。
4. 貨幣市場において、貨幣需要 150 兆円、貨幣供給 100 兆円であるとしよう。その場合、貨幣市場ではどのような調整がされるかを、説明して下さい。なお、金利がどうなるかだけではなく、どうして金利がそうなったかも説明にいらしてください。

#### 作成方法は「筆記」のみ

筆記	筆記用具：ボールペン（黒・青）、鉛筆・シャープペンシル（HB）
	用紙：次ページ以降の専用解答用紙を使用すること。
文字数等	専用解答用紙各設問の解答スペースに収まるように記述して下さい。

1.

(1) 計算過程 :

均衡所得 : \_\_\_\_\_

(2) 計算過程 :

政府支出乗数 : \_\_\_\_\_

(3) 計算過程 :

変化 : \_\_\_\_\_

(4) 説明文は、図の右に書いてください。



2.

3.

(1) 計算過程 : 税額 : \_\_\_\_\_

計算過程 : 可処分所得 : \_\_\_\_\_

(2) 計算過程 : 税額 : \_\_\_\_\_

計算過程 : 可処分所得 : \_\_\_\_\_

(3)

4.